

11日にイオンでお買い物の際は、黄色いレシートを「鷺山まちづくり協議会のBOX」に投函をお願いします。

# 少年育成部会

部会長 河井 さおり  
子どもフェスティバルに  
取り組んで

平成26年11月22日(土)に鷺山地区子どもフェスティバルが鷺山小学校グラウンド及び鷺山公民館で開催されました。

毎年、子ども会育成会インリーダー生の子ども達が中心となりテーマを元に色々な遊びのコーナーを設けて育成会役員の皆さんをはじめ地域の皆さんに支えられ行われています。

今年も青少年育成市民会議では大縄跳びを担当し多くの子ども達に参加して頂きました。



低学年の児童は数名のグループで一緒に何回跳べるか息を合わせて元気に跳ぶ姿が見られました。高学年の児童は5〜6人のグループになり唄に合わせて跳びました。しゃがんで跳ぶところはかなり難しいようでしたが跳



ぶ場所を友達同士交代してみたり、次はたくさん跳ぼうとチャレンジする姿、声を掛け合う姿に感心しました。

天候にも恵まれ子どもも大人も楽しい時間を過ごす事が出来ました。

この鷺山地区子どもフェスティバルの様子はこちらのさざ山日記のQRコードから見えます。



## 青年育成部会

部会長 岩佐 雅信  
青年バレーボール大会

青年育成部会では、青年バレーボールを通して、仲間づくりと体力づくりに努めるとともに、岐阜市青年バレーボール大会を実施しています。

チームは、原則として同一小学校区内で1チームで



すが、毎年同一小学校区内で、9名以上(内女性4名以上)の参加者を集めるのが困難な状況です。平成26年度は、長良育成園チーム・岩野田チームの2チーム、そして個人で申込まれた人々を鷺山・常盤連合チームとして、計3チームで岐阜市青年バレーボール大会第1ブロック大会を久し振りに開催することができました。

また、市大会への参加のため、岩野田・鷺山・常盤連合チームは、校区を超えて夜間練習も行いました。昨年は、平成26年9月13日(土)午前9時〜岐阜市北部体育館で第1ブロック予選大会が開催され、平成26年10月26日(日)午前9時〜30分岐陽体育館で岐阜市青年バレーボール大会が開催されました。バレーボールは、9人制規則で、青年男

子はアタック・ブロックはできない、常にコートに女性が4名以上いることを条件に試合をします。平成27年度も何とか2チーム以上結成できるようにしていきたいと思えます。



「家庭の日」推進大会に出席して  
推進員 二村 時子

鷺山青少年育成市民会議について、何にも知らない身で市民会議推進員になりました。もうすぐ2年になります。市民会議では、岐阜市全体的な会議やブロック会議、家庭の日大会、少年の主張大会など様々な活動があります。その中の1つである岐阜市「家庭の日」推進大会に出席しました。「ダイベイト」初めて聞く言葉です。ダイベイトとは言葉の試合(ゲーム)です。ダイベイト題(論題)をもとに、肯定側と否定側に分かれそれぞれ立場から決められた時間、順番に則り第3者を説得する形で議論する事です。また、自分の考えとは真逆のこともあえて逆の立場に立って論題を見つめ直

し、肯定、否定の両方の立場から客観的に考える。最大の目的は議論を通じて、第3者を説得することであり、自分の個人的主義主張を訴えたり、相手を言い負すものではないということです。  
◎客観的、批判的、多角的な視点  
◎論理立った思考  
◎自分の考えを論理立てて人前で堂々と主張  
◎情報収集、整理、処理能力  
等の能力が身に付きます。今回のダイベイト論題は「スマートフォンは、中学生の成長にとって有益である。是か、非か」中学生の皆さんは肯定側と否定側に分かれ、短い時間の内で議論されました。いろいろな情報収集と勉強がされていく驚きがありました。  
スローガンの決めて、「守ろう!我が家のルール」スマートフォンについても各家庭でルールを決める事の大切さを実感しました。この様な場に、私達役員だけでなく、地域の皆さんにも出ていただき、少しでも多くの皆さんが地域の活性化・子どもたちの育成に携わっていただける「まち」になると思います。



# 社会環境部会

部会長

川本 功

## 社会環境部会の取り組み

社会環境部会は、青少年の健全育成に悪影響を及ぼす恐れのある社会環境、例えば「たまり場となるような遊技場やカラオケボックス、空き家等々」「通学路等で安全を阻害するような施設や健全な風俗環境を乱すような広告看板等々」の地域社会における環境調査を行っています。調査では、鷺山のまちの実態を把握し、情報を発信していきま

す。また、このような情報を地域の各種団体と共有し、連携して浄化を促す活動に取り組んでいます。また、街頭での青少年健全育成啓発活動や夜間の少年補導活動に重点をおいた取り組みも行っています。

平成26年度も子どもを育てる親から見た危険箇所等21カ所の調査結果を地域に知らせていきました。また、サ21での健全育成啓発活動や子どもの夏休み時期を中心とした夜間の少年補導活動も11回行いました。



現在は、社会全体の少子化現象で屋外で遊ぶ子ども達姿を目にする機会も昔に比べて少なくなりましたが「地域の子どもは地域で育てる」をモットーに今後の活動を推進したいと思っております。皆さんのご協力とご支援をお願いします。



夜間、岐阜環状線周辺の飲食店利用者等が公園や空き地でたむろし騒ぐ等平穩な環境を乱す行為が散見されます。

小路の見通しの悪い交差点が小学生の通学路と交差し危険箇所が確認されています。自転車が小路から安全確認することなく走り抜け接触事故の恐れがあります。



# 子育て支援部会

部会長

尾藤 ひとみ



今年度より鷺山青少年育成市民会議独自の部会として「子育て支援部会」が立ち上がりました。この部会は、以前から活動していましたが「子育てサークル」をより組織的に支援していく活動をしていきます。

毎月1回(基本は第3木曜日)鷺山子ども館で午前10時から11時30分頃まで開催しています。部会員が中心となり季節にあった物を作ったり、鷺山保育所や日光児童センターの先生に来ていただき親子で楽しく遊んだりしました。

また七夕に合わせて鷺山から竹を切つてきて、願い事を書き、飾りをつけて一人に1飾りを持って帰ったりもしました。



鷺山校区老人クラブ連合会の方々の交流では、核家族の家庭が多いため最初は遠慮しがちでしたが、一

緒に遊ぶうちに打ち解けて賑やかに笑顔いっぱい交流の時間を過ごしました。老人クラブの方々も、ふれあうお子さんがご自身のお孫さんと近い年齢の方も多く優しく見守って遊んでくださいました。



食生活改善推進協議会の方々の活動では、子ども達が「楽しく簡単な食卓の手伝い」をすることに より、小さくてもできることとの嬉しさがわかったようですし、お母さん達も「うちの子でも、こんなことできるんだ!」と認識できたようです。



また、地域在住の先生にお願いして5月とクリスマス会では、親子で体操をしたり、パネルシアターをし

て頂いたりしています。このように地域の方々のご協力と岐阜市社会福祉協議会鷺山支部、鷺山地区民生委員児童委員協議会の方々のサポートを受けながらこれからも地域振興で子育て世代の親子を見守っていきたく思います。

最後に、子育て支援部会の活動では親子が楽しめる様々な活動に取り組むためのメンバーを募集しています。子どもが好きな人、手や足を使った遊びが得意な人、読み聞かせが好きな方など、皆さんの特技や個性を活かした関わり方がいろいろあります。子育て支援に関心のある方は、是非ご連絡ください。なお、鷺山で取り組んできた子育て支援活動は「さぎ山の広場」子育て支援のページからもご確認くださいませ。こちらのQRコードを御活用ください。



★子育て支援部会連絡先★  
尾藤 ひとみ  
090-511517284



鷺山の資源分別回収は、毎月第3火曜日です。ゴミ減量のため、資源分別回収に御協力ください。



その電話！本日に大騒動？

岐阜北警察署 ワルサギくんの  
ワル詐欺対策講座だぜ！



雑がみの回収に力を入れています。是非、様々な紙を「雑がみ」として回収し資源化を進めよう！

鷺山地区のみんな！達者でやっているか？

俺様は「ワルサギくん」だ。

最近、新聞やテレビで紹介されたから、俺様のことをもちろん知っているよな？昔は、悪事に手を染めた「ワルいサギ」だったけどな、あまりに爺さん、婆さん達がサギにだまされるから、可哀そうになってきてよ。

今は、みんなが詐欺の被害に遭わないように活動しているわけだ。

サギつながりで鷺山地区とは何かと縁を感じるから、今回は、絶対にだまされないように、サギの手口を教えてやるぞ。鷺山地区が詐欺山と呼ばれないようにな。

**平成26年、振り込め詐欺は、岐阜北警察署管内だけで29件、約1億1200万円の被害があったんだぜ。**

悪い奴らもドロボウよりサギをやったほうが簡単って言うてるぞ。

振り込め詐欺の中でも多いのが、**オレオレ詐欺**だ。犯人が子どもや孫などと嘘をついて、カネをだまし取る手口なんだけど、自宅や携帯に電話がかかってきて「**風邪をひいて声が変わった**」「**携帯電話を落とした**」と言ってきたら、子どもや孫に声が似ていてもサギだぜ。

その後犯人は、「**会社の小切手を失くした**」「**会社のカネを使い込んだ**」「**交際相手を妊娠させた**」と言って、驚かせてカネをだましとるのが手口だから気をつける！

**銀行協会や警察、裁判所、市役所と偽装**するサギもたくさん起きているぞ。そんな職業を名乗って電話してきたら、みんなもびっくりして信じちゃうよな。鳥肌が立つような手口だけど、絶対に信用しないようにな！

あと、「**老人ホームの権利を買うために名義を貸してくれ**」とか、「**宋公開株や社債を買えば必ず儲かる**」という勧誘の電話やパンフレットもサギだからな。儲け話は鵜呑みにしないでくれよ！

これらの手口に関して、レターパックや宅配便で現金を送れと言われても、全てサギだからな。犯人が大金を一気にだましとる手口だから、絶対に応じないでくれよ。これらのサギを防ぐためには、

**家に居る時も留守番電話を設定するのが効果的だ。**

犯人は声を録音されることを非常に嫌がるからな。

高価な機械を買わなくても、犯人からの電話をブロックできるぞ。

ちょっとでもおかしいと思ったら、110番か、

岐阜北警察署（☎233-0110）まで連絡してくれよな。

遠慮は要らないぞ。

この「ふれあい鷺山」を大切に保管して、何度もこの記事を読み返してくれよ。

ミカンの皮を捨てる箱なんかにはしないでくれよな！

# 鷺山の福祉

第51号 発行  
岐阜市社会福祉協議会  
鷺山支部  
Tel 231-0040

## ふれあいきいきサロン

平成26年度第2回「ふれあいきいきサロン」が各地区公民館で、岐阜市社会福祉協議会鷺山支部の主催で各種団体(ボランテイア)及び岐阜市社会福祉協議会コーデイネーター・北部ふれあい保健センター・地域包括支援センター北部の担当者の協力をいただき行われました。



**古川地区 89名**  
2月6日(金)  
於 若水町公民館

今回の出し物は「演如意グループ」による「民謡・津軽三味線ショー」として北は北海道から南は沖縄までの皆さんがよくご存じの民謡ばかりを三味線と太鼓の演奏で



**緑ヶ丘地区 54名**  
2月15日(日)  
於 緑ヶ丘地区公民館

歌と踊りを、最後は地元岐阜の民謡「川崎」と「おぼしめしました。約1時間余りのショーでしたが、会場は大いに盛り上がりました。ショーの後は古川地区恒例の日赤奉仕団・民生委員さん手づくりの「首領かし」と「特製お弁当」を賞味いただき和やかなうち、閉会となりました。



最近急増している高齢者の特におれオレ・おれオレ・おれオレに被害者とならないよう地



**清洲地区 70名**  
2月18日(水)  
於 清洲公民館

元在住の落語家 茂益亭蝶代師匠に面白おかしく演じてもらいました。また、岐阜北警察署のへ被害に遭わな

今回のサロンでは、岐阜北警察署水田副署長をお招きして「オレ・おれオレの防止・予防」についての話を聴きました。岐阜北警察署管内で実際に起きた事例を紹介しながら、注意が必要なのか、注意を

喚起頂きました。因みに昨年のオレ・おれ詐欺の被害額は全国で約600億円、岐阜北警察署管内では29件、1億2千万円もの被害が出ています。決して他人事ではありません。親族や知人を騙って急なお金を出てきたり、警察官、弁護士など様々な役を演じて言葉巧みに詐欺を仕掛けてきます。本当に注意が必要です。



**正木地区 106名**  
2月21日(土)  
於 正木公民館

岐阜市出身の沖繩民謡歌手 安村かず子さんの沖繩の歌と踊りを楽しみ素敵なひとときを過ごしました。この様な暖かい交流が心にホッと暖かい気持ちを持ってくれますね。

今回、鷺山老人クラブ連合会の清水会長をお迎えして、老人クラブの現状や活動報告をしていただきました。



・適度な運動・社会参加が大事です。皆さんも健やかな生活を過ごすためにも気にかけておきましょう。鷺山にはなくてはならない茂益亭蝶代師匠に大いに笑わせていただきました。昼食をはさみ、地元ボランティアの神谷さんに、前回に引き続きマジックを披露していただき会場を大いに盛り上げていただきました。恒例のビンゴ大会で終了となりました。



・地域包括支援センターの露武尊さんからは認知症についてお話を頂きました。現在862万人強の皆さんが認知症と言われ高齢者の4人に1人がその可能性があります。予防には

クラブへの理解・クラブ員の勧誘をして頂きました。社協コーデイネーターの野々村さんには、脳トレの一環として数字合わせゲームで楽しませていただきました。

いざという時のために、防災グッズが入った避難袋の準備は整っていますか？

ご協力誠にありがとうございました。

避難場所はどこか知っていますか？家族との連絡方法についても、この機会に確認しておきましょう。

**鷲山地区 76名**  
**2月25日(水)**  
**於 鷲山自治公民館**

当日は、この時期としては珍しく良い天候にも恵まれ、関係者を含め76名が参加され盛況なサロンとなりました。

岐阜市社会福祉協議会、野々村コーデイネーター、岐阜市地域包括支援センター、北部の西村さん、北部ふれあい保健センターの犬飼保健師さんからお話と認知症健康に関する講話等を聴いた後、茂益亭蝶代師匠の創作落語でお楽しみいただきました。近年、大きな社会問題となっている「おれ・オレ詐欺」被害防止については岐阜北警察署の協力のもと、各地区サロン等で講習会を開催しています。今回は茂益亭蝶代師匠の創作落語で、軽妙なお話を岐阜弁で、その手口などを演じ



ていただきました。注意を喚起していただきました。師匠自ら岐阜北警察署に出向き、おれオレ詐欺の実態等を勉強され、それを基に創作された落語であり、大変興味深く聴かせていただきました。

皆さんも、怪しいと思うことがあれば、すぐに誰かに相談しましょう。お金に関わることを自分一人で判断せずに、ちよつと一呼吸おいてゆっくりと見つめ直していきましよう。

**鷲山、清洲、古川地区で 支え合いマップづくり**

平成26年11月30日(日)に古川地区、平成26年12月3日(水)に清洲地区、平成27年2月14日(土)に鷲山地区で支え合いマップづくりに取り組みました。支え合いマップづくりでは、マップを作成する過程に様々な人が参画することによって、自分たちの地域を知る有効な手段とし、地域の課題・課題を共有し、問題解決のための方策を話し合っています。今回の活動には、自治会長、民生委員、福祉委員、福祉委員の皆さんが参加され、エリア別のグループに分かれてマップづくりに取り組みました。活動の中で、支え合いマップの活用方法、福祉委員の皆さんの今後の役割について話し合っていました。



①福祉委員は、独居高齢者や高齢者世帯、障がい者世帯、生活保護世帯、救済者世帯などに対し見守り支援活動を行う。  
②その役割は民生委員の補佐役でさりげない見守り活動(安否確認)をし、民生委員、自治会長と連携する。その活動範囲は民生委員の担当地区とし将来的には自治会単位の活動にシフトし生活を支援する。  
③福祉委員は、自治会長権限者、生活介護支援サポーター養成講座受講者に要する。こと等が確認されていきました。その後、確認された要支援者等把握された情報に基づいて地図上に色分けし、いざというときに必要な情報を参加者全員で共有して

**初めての 手打ちそばに挑戦!**  
**男の料理教室**

平成26年度最後の男の料理教室が、平成26年12月13日(土)に鷲山小学校にて開催されました。今回挑戦したメニューは「手打ちそば」です。年末を迎える直前の男の料理教室で、年越しそばのそば打ち、調理に挑戦しました。参加者は37名で、そば打ちの愛好団体の麺道会を主宰する長良西地区の末次(すえなみ)さん

いきました。皆さんの地道な活動が高齢化が進む鷲山での生活を支える上で、非常に重要になってきています。今後、皆さんの連携のとれた見守り支援活動が実践されることが期待されています。



英二さんから小麦粉とそば粉が二対八の割合の二八そばの打ち方を習いました。参加者の内、数人の方が1度2度そば打ちを経験されているとはいえ、ほとんど初心者ばかりのそば打ちです。粉のまぜ具合、生地を耳たぶの硬さに練り上げる、1.3ミリの薄さに延ばし、きちんと着物のように折り畳んで1.2ミリの薄さで均等に切っていくという行程は力もいるし技もいるというなかなかのものでした。

男の人が、うどん打ちよりもそば打ちに魅力を感じられると言葉に納得です。手打ちにしたそばを、早速かけそばとして頂きました。そば粉のよい香りがして、そばの食べたそばの中心でも一番おいしいと思った方が多かったです！





鷺山校区内で、年末年始にかけて、2件の住宅火災が発生しました。1件目は昨年12月31日(水)大晦日の午後鷺山本通り3丁目にて、2件目が新年1月18日(日)の午前緑ヶ丘にて発生しました。消防職員、消防団員、警察関係者等の皆さんの適切な対応・協力により、速やかに鎮火されましたが、火災により1名の方がお亡くなりになりました。

このように火災による被害を出さないためにも、今一度各御家庭で防火対策が出来るか確認をしてください。



【3つの習慣】  
 ○ 寝たばこは、絶対やめましょう。  
 ○ ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。  
 ○ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

【4つの対策】  
 ○ 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置しましょう。  
 ○ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために**防炎品**を使用しましょう。  
 ○ 火災を小さいうちに消すために**住宅用消火器**を設置しましょう。  
 ○ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくりましょう。

住宅防火関連の情報については、総務省ホームページにも掲載されています。こちらのQRコードからご確認ください。



平成27年1月12日(祝)に中央青少年会館多目的広場(旧明德小学校グラウンド)にて、岐阜市消防出初式が執り行われました。

この日は、冬らしい寒い日でしたが、太陽の日差しがあれば比較的暖かさも感じることができた天候でした。

出初式では、古田肇岐阜県知事をはじめ、たくさんの方の来賓、消防関係者、地域住民の皆さんに見守られて式典が進められていきました。特にこの式典では、長年の消防活動やそれを支えてくださった家族の皆さんへの感謝の気持ちを込めて多くの対象者が表彰を受けました。岐阜市北消防団鷺山分団の所属団員並びにご家族の方も多数表彰されました。おめでとうございます。

式典終了後は、消防車両も加わり、岐阜市消防職員、消防団員、女性防火クラブ



**消防団・水防団 団員募集中!!**

鷺山の防災・減災のために、岐阜市北消防団鷺山分団、鷺山水防団の両団は、日頃から**訓練ならびに広報活動**を実施しています。

また、火災・洪水、地震等の災害時には、**地域防災の主力**として活動を展開します。この両団は安心・安全の地域づくりに欠くことのない存在です。

現在、消防団・水防団では、一緒に防災活動に参加してくれる**団員を募集**しています。興味がある方、ちょっと話を聞いてみたいという方は是非ご連絡ください。

◆連絡先◆  
 消防団 川島 090-4110-5198  
 水防団 粥川 090-6766-8578



「もういいかい 火を消すまでは まあただだよ」